



絶  
景  
道

あやんつ

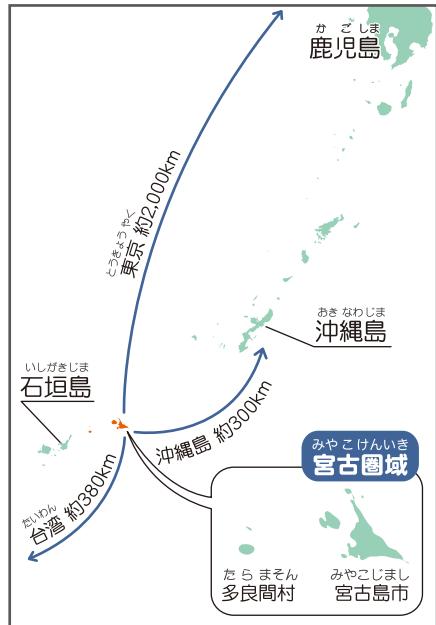
おもむき みやこ  
「趣のある道」のことを、宮古のことばで「あやんつ」といいます

# みやこじまし いちめんせき **宮古島市の位置と面積**

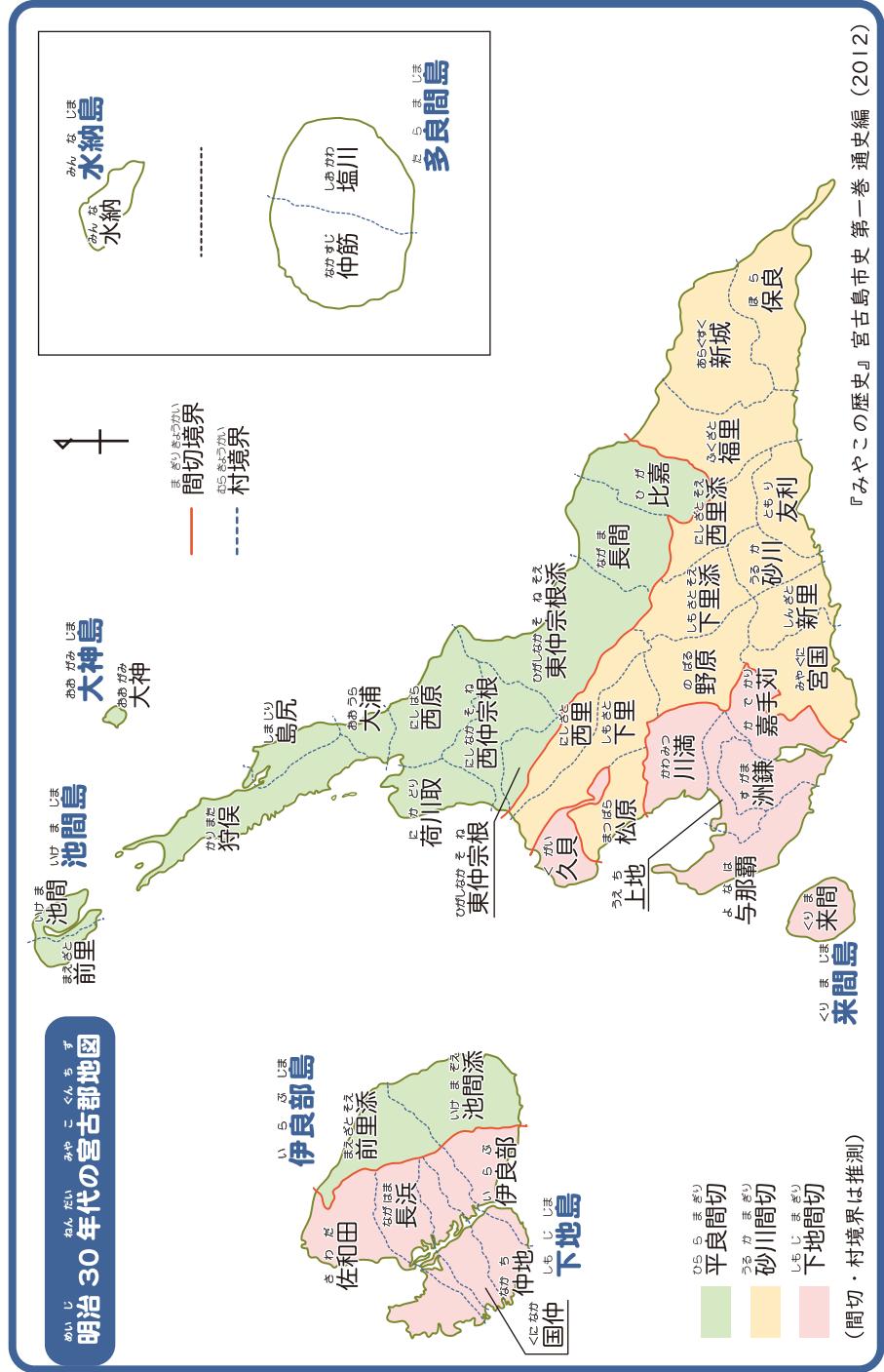
みやこじましまいしうしまみやこじま  
宮古島市は大小6つの島(宮古島、下  
いきましまおおがみしまくりましまいらぶじましま  
池間島、大神島、来間島、伊良部島、下  
じじまこうせい  
地島)で構成されています。

そう めん せき へい ほう じん  
総面積は204平方キロメートル、人  
こう やく まん だい ふ ぶん  
口約5万6,000人で、人口の大部分は  
ひら ら ち く しきうちゅうう  
平良地区に集中しています。

しま ぜん たい へい たん さん がく ぶ おお  
島全体がほぼ平坦で、山岳部や大き  
か せん せい かつ よう すい  
な河川もなく、生活用水などのほとん  
ち か すい たよ  
どを地下水に頼っています。



# 明治 30 年代の宮古郡地図



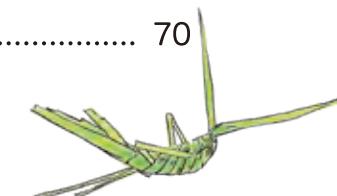


みやこ しょとう しょくぶつ し せん 宮古諸島の植物と自然のなりたち.....	06
かんきょう かんさつ 環境ごとの観察コース.....	08
まちなかでよく見る 花・実ごよみ.....	10
みやこ だいひょうてき しょくせい 宮古の代表的な植生.....	12
まえはま さんさく すなはま 前浜散策コース(砂浜).....	14
すなはま かんきょう み しょくぶつ 砂浜の環境で見られる植物.....	16
ようご しゅう しょくぶつ み わ かた 用語集・植物の見分け方のコツ.....	19
くりま じま さんさく かいがんりん 来間島散策コース(海岸林).....	20
かいがんりん かんきょう み しょくぶつ 海岸林の環境で見られる植物.....	22
ひがし へんな さき さんさく がんしょう ふう しょうち 東平安名崎散策コース(岩礁・風衝地).....	24
がんじょう かんきょう み しょくぶつ 岩礁の環境で見られる植物.....	26
かか ひとの関わり ススキ.....	28
かか ひとの関わり ソテツ.....	29
かか ひとの関わり アダン.....	30
しまじり さんさく えんしつち 島尻散策コース(塩湿地).....	32
み わ かた マングローブの見分け方.....	34
しまじり いけばる ひがた よなはわん 島尻マングローブと池原干潟(与那霸湾)のいまむかし.....	35
いけましつ げんさんさく りくすい 池間湿原散策コース(陸水).....	36
りくすい かんきょう み しょくぶつ 陸水の環境で見られる植物.....	38
いけまじま 池間島いまむかし.....	39



かんきょう か 環境を変えてしまう外来種.....	40
おおのさんりんさんさく しんりん 大野山林散策コース(森林).....	42
しんりん かんきょう み しょくぶつ 森林の環境で見られる植物.....	44
しょくぶつ つる植物はおもしろい!.....	48
きんるい たんすいそうるい るい 菌類・淡水藻類・コケ類.....	49
けんないさいだい ねつたいしょくぶつえん 県内最大の熱帯植物園.....	50
もり 森をまもる、「そで」と「マント」.....	52
さび かんり そまやま 厳しく管理された杣山.....	53
まきやまさんさく しんりん うたきりん 牧山散策コース(森林・御獄林).....	54
さいし しょくぶつ 祭祀と植物.....	56
さいし つか しょくぶつ 祭祀に使われる植物.....	58
ちよま さとうきび ブーとブーキ.....	59
みやこ こゆうしゅ きしょうしゅ 宮古の固有種、希少種.....	60
しょくぶつ “ミヤコ”とつく植物.....	63
ひとざと こうさくち くさち しょくぶつ 人里、耕作地、草地の植物.....	64
うたみんわ しょくぶつ 歌や民話と植物.....	68
あそ しょくぶつ 遊びと植物.....	69
ぶんかざい たいけい いちれい 文化財の体系図・一例.....	70

うたき さいし おこな たいせつ ばしょ しんせい ばしょ はい  
※御獄は祭祀などを行う大切な場所です。神聖な場所なので入らないようにしましょう。



# 宮古諸島の植物と自然のなりたち

九州南端から台湾の間には200を超える島々が点在し、南西諸島と呼ばれます。その中で、大陸に沿うように弓なりに並んでいる列島を、琉球列島(琉球弧)と呼びます。琉球列島は断層などを境に北琉球・中琉球・南琉球に区分することができます。この区分は生物分布の境界線にもなっています。琉球列島は、昔は大陸と陸続きだったものが地殻変動で島となり、閉ざされた中で独自に進化してその島固有の種になった植物も多く、大変貴重です。

南西諸島の中で、島と島との間が最も離れているのが沖縄島と宮古島の間で、この距離が植物や動物の生態系にも影響を及ぼしています。

琉球列島(琉球弧)・南西諸島

沖縄諸島

300~360km

蜂須賀線(慶良間海裂)

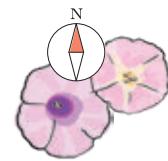
南琉球

※南西諸島は尖閣諸島と大東諸島を含む範囲



ある地域に生育している植物の集まりを「植生」といいます。琉球列島の島々は、山がある高島と、台地や低地からなり、珊瑚礁などの石灰岩に覆われた低島にわけることができます。宮古諸島はすべての島が低島に分類され、琉球石灰岩に由来するアルカリ性土壤であること、水をよく通す石灰岩に雨水が染み込み、川が発達しないことから、渓流や湿潤な環境に生育する植物がほとんど見られません。また、高さによる分布の変化もありません。島が平坦で簡単に開発ができてしまうことから、いまは自然な植生は沿岸部の崖地や、島の内陸を縦断する断層に残されるだけになっています。

# 環境ごとの観察コース



陸水 池間島 p36

塩湿地 島尻マングローブ p32

下地島空港

リュウキュウマツ

90号線  
p43

森林・御嶽林 牧山 p54

マニラヤシとヤエヤマヤシ

243号線 宮古空港前  
p60

Mの芽  
マニラヤシ  
Yの芽  
ヤエヤマヤシ  
背が高い

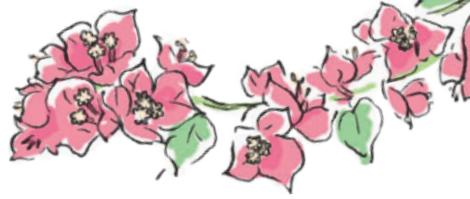
海岸林 来間島断崖 p20



大神島



リュウキュウ  
チシャノキ  
p61



お気に入りの風景を探してみましょう！

島内には様々な樹木が街路樹や屋敷林として植えられています。あなたのお気に入りの風景を探してみてください。

本文の見方

宮古の方言名  
植物の写真  
植物名  
植物の特徴と宮古での利用例など(地域によって異なる)

※方言名は一般的な呼び方を記載。地域によって異なる。読みの表記は宮古島市『みやこの自然と人』に準ずる。

外 = 外来種  
帰 = 帰化植物

ソテツ p30  
83号線

森林 大野山林 p42

モモタマナ  
旧194号線

宮古島

フクギ p64

ハスノハギリ林  
新城海岸  
p23



テリハボク p64  
国道390号線

ハスノハギリの大木  
p23

岩礁・風衝地 東平安名崎 p24



サキシマエノキ  
p60



ソテツ p30  
83号線

フクギ p64



モモタマナ  
旧194号線

宮古島

ハスノハギリ林  
新城海岸  
p23

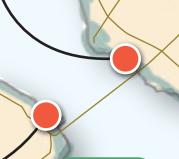


マニラヤシとヤエヤマヤシ  
243号線 宮古空港前  
p60

砂浜 前浜 p14



ハスノハギリ林  
新城海岸  
p23



ハスノハギリの大木  
p23



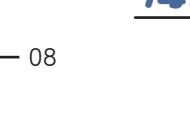
下地島  
p43



マニラヤシとヤエヤマヤシ  
243号線 宮古空港前  
p60



砂浜 前浜 p14



テリハボク p64  
国道390号線



ハスノハギリの大木  
p23



# 宮古の代表的な植生

島全体が低く、琉球石灰岩でおお

われる宮古諸島は、植物にとっては  
塩分や潮風、乾燥、高熱、紫外線などの影響を受けやすく、生育するには過酷な環境です。

海岸域の環境は、岩礁、砂浜、塩  
湿地に分ることができます。海から  
の距離によって環境が変わると  
め、海岸沿いは草本類を中心とした  
植生が帶状に分布しています。

海岸域から陸側に入っていくと、  
徐々に低木林、高木林と植生が変  
わっていきます。宮古諸島は亜熱帶  
性照葉樹林域に位置し、石灰岩地の  
アルカリ性土壤に生えるタブノキや  
ヤブニッケイ、ガジュマルなどの  
様々な木々が混在します。

また島の拝所である御嶽の周辺  
は、祭祀以外に立ち入りや伐採が禁  
じられていることから、島本来の植  
生が多く残っています。

## 照葉樹とは？



つやつやした  
光沢のある葉を  
持つ樹木のこと

10m以上：高木層

4~10m：亜高木層(やや高い木の層)

4m以下：低木層

0.5m以下：矮性低木、草本、幼木、コケ層



ほふく性低木

つる性木本(または草本)



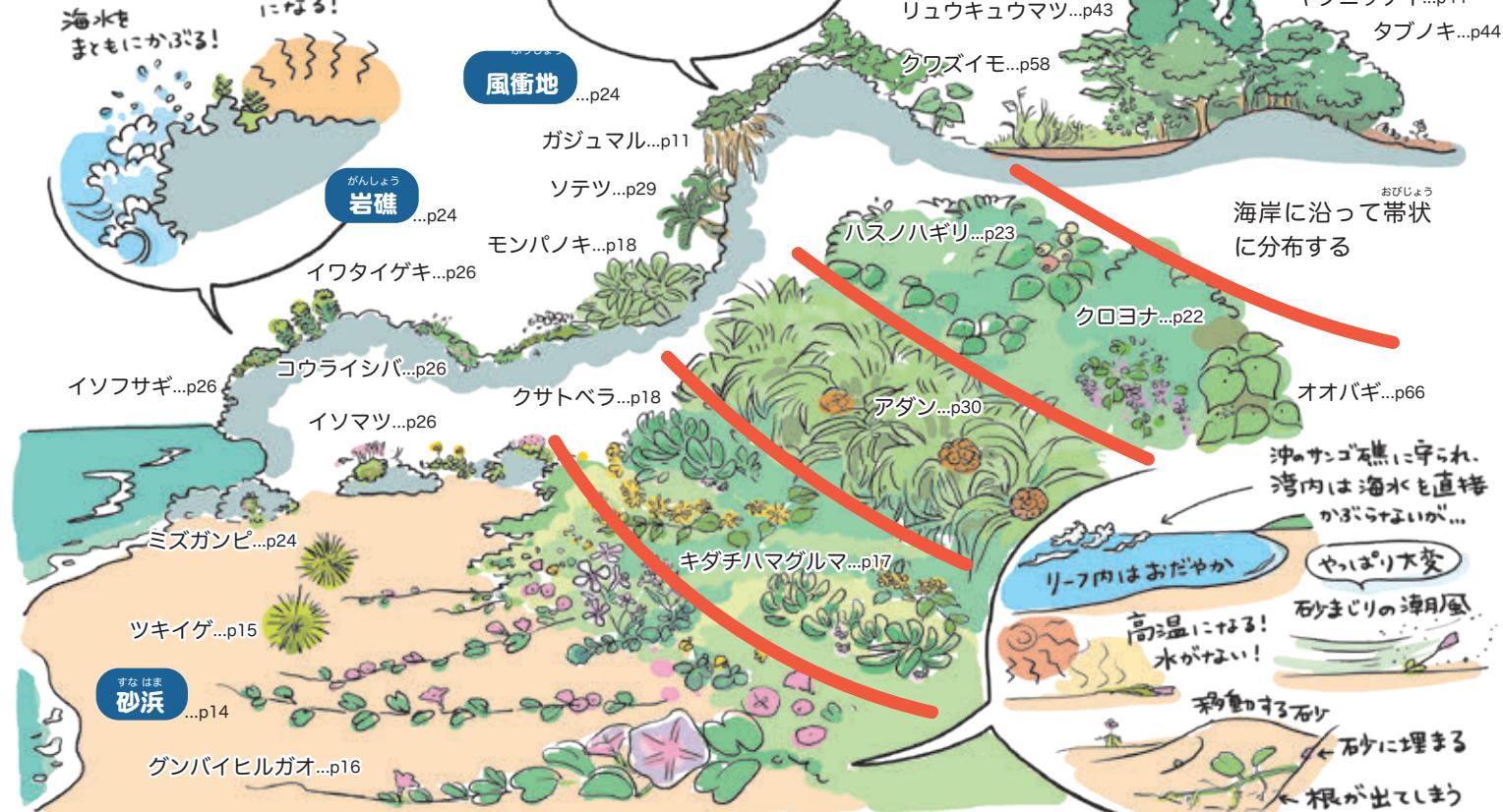
常に強風があたるため、やがんで  
大きく育つことができない。

森林 ...p42.54

フクギ...p64

御嶽林 ...p54

ヤブニッケイ...p44  
タブノキ...p44



## 海岸域の植物のくふう

小さくなる



風に強く不安定な場所でも育つ

多肉化する



水を保つ

木のような肌になる



海水や熱に耐える

丈夫な膜や細かい毛をまとう



海水をはじく

塩腺や塩囊をもつ



余分な塩分を出す

空洞化や厚い殻の種子



塩に強く海に浮かぶ

# 前浜散策コース(砂浜)

きより 距離: 2 km 所要時間: 徒歩25分



じょうりょく 常緑つる性多年草。コンペイト  
ウのような形の実がなる。宮古  
では自生地が少なく、前浜の群  
落は環境省の特定植物群落に指  
定されており、とても貴重。

そなほんにが  
多年生草本。苦いの  
で「ニガナ」。白和え  
や炒め物、刺身の薬  
味として食べられ  
る。薬草としても利  
用した。

とても貴重な植物  
が生えているので、  
踏み荒らさない  
ようにしましょう



## ホソバワフダン

## カキマーラ

たねせいそうほん  
多年生草本。茎や葉は硬  
めかぶほじゆく  
く、雌株の穂が熟すと風に  
ふ吹かれながらコロコロ転  
がって種を落とす。イネ科  
めずしゆういしゅ  
では珍しい雌雄異株。



## ツキイグ

## 砂浜の環境

砂浜は、海に近いところから3つの地帯に区別できます。

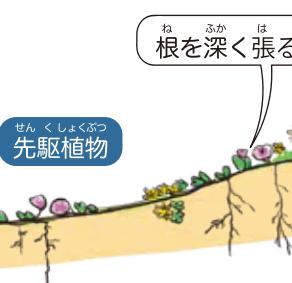
### 不安定帯



じょうじょうてき  
日常的に砂が移  
どう動するため、植  
物がほとんど生  
えない。

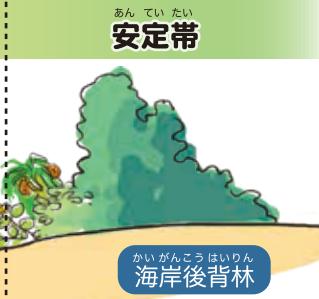


### 半安定帯



さそよよ  
砂草と呼ばれる植物がほとんど。  
きょうふう  
や、砂の移動で埋もれたり根が露出し  
ろしうつ  
ても耐えられるよう、茎の内部が空洞  
ないふくうどう  
になっていたり、深く根を張っていた  
りする。ツルナやグンバイヒルガオな  
どは先駆植物といわれ、砂の移動や飛  
さんおさ  
散を抑えて、他の植物が生えやすい環  
やくわい  
境を作る役割がある。

### 安定帯



砂の移動はほとんどな  
く、半安定帯と接する  
場所は砂草に混じって  
じめんていほくるい  
地面をはう低木類が生  
える。陸側に向かうに  
つれ、海岸後背林と呼  
ばれる背の高い樹木が  
育つ。

すな はま かん きょう み しょく ぶつ  
砂浜の環境で見られる植物

パマカツツア

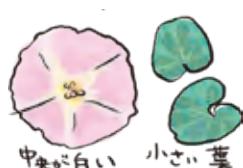


グンバイヒルガオ

つる性多年草。砂浜の前線に群生し、砂の移動を防ぐ。葉の形が軍配に似る。



ソコベニヒルガオ



ハマヒルガオ



糸芋モ  
セレガオ科

パマキヤーン



シロバナハマゴウ



ハマダイイコン

落葉小低木。茎で力を作った。白い花が咲くシロバナハマゴウは、東平安名崎のみで見られる。

2年生草本。ダイコンが野生化。葉を和え物にして食べた。



ハマアズキ  
(ハマササゲ)

つる性多年草。小豆に似た種子をつくる。ウラナミシジミの食草。

わた たね  
海を渡る種たち

かいりゅうさんぶ  
海流散布



浮かべてみよう！



まだまだあるよ！



アメリカ  
ハマグルマ

ニーナス



スナヅル



常緑つる性草本。葉は退化しており、茎に吸盤(寄生根)がある。色々な植物に巻きついて一面を覆う。昔は漆喰の粘りを出すのに使ったり、じゃり道にスナヅルを敷いて、汁の粘りで道を固めた。首里城の歓会門に行く歩道の隅に、スナヅルで固めた戦前の歩道が残っている。外来種のアメリカナシカズラは内陸に生える。



歓会門付近の歩道



ンギョー



キダチハマグルマ

つる性多年草。他の植物に寄りかかってのびる。農作物を束ねたり縄引きなどに使った。よく似たアメリカハマグルマの方が繁殖力が強く、広範囲に見られるが、本種の方が葉が広いので見分けることができる。



ハマオモト  
(ハマユウ)

多年生草本。枯れにくく、土地の境界や、屋敷の四隅に植えて魔除けとして使用。葉をおできに貼ったりもした。



ハマボッス

2年生草本。春先にピンクの花を咲かせる。ヤギのエサとして使った地域では「ピンザヌマイ(ヤギの米)」と呼ばれていた。